



一般社団法人 日本善行会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL (03) 3212-6996
FAX (03) 3212-6998
URL: http://www.zenkoukai.or.jp
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人 相澤 克也

**善行は、社会を
照らすともしび。**

「意思を繋ぐ」

一般社団法人 日本善行会 常務理事

島村 弘子



この度、一般社団法人日本善行会 平成三十一年度総会におきまして常務理事に選任されました。群馬県北毛支部の島村弘子です。平成十二年、凶らずも私の善行表彰の受賞を機に、「渋川にも善行会の支部を立ち上げてはどうでしょう?」と前橋支部の相澤支部長よりご示唆を頂き、以来、お陰様で群馬県北毛支部は創立十八年目となりました。産声を上げた当初は、支部の活動とは何をすればよいか、試行錯誤の連続でしたが、その中でも、児童養護施設への餅つき慰問、チャリティーゴルフ大会の開催、花いつ

ばい運動の実施、下校時の児童生徒を見守る「青パト活動」は、発足当初より継続的に実施して参りました。日本善行会の精神は、自分の立場や考えに固執せず、温かい思いやりの精神で人に接し、今自分に何が出来るかを考え、明るく住みよい社会をつくることにあります。温かい思いやりに根ざした善行は、志を同じくする多くの人々にも勇気を与え、一つ一つは小さなことでもそれを積み重ねること、そしてそれを継続することが大切です。私たちが支部の活動の基本は「肩肘張らず、一歩ずつ確実に、息長く」をモットーとしております。今はまだ、豊富な経験と知識を持ち、元気で情熱を持った会員が多くいますが、二十年三十年後の本会の活動を考えるとき、後

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの賛助金により運営されております。広く会員を募集しております。

新理事の紹介

理事を拜命して

岩手県 高橋 睦夫



この度、本年度の総会において、凶らずも理事に選任され恐縮しております。当岩手県南支部は、平成二年に岩手県では二番目に結成され、小生は三代目の支部長として現在に至っております。本部設立七十年記念事業が御殿場で開催されたことがとても印象に残っております。

また、この際のホテルで東北支部会員が意気投合し、東北ブロック交流会を全国に先駆けて、はじめて当岩手県南支部で開催し、継続されていること、とても嬉しく思います。模索しながらも新たに歩む道を見据え、日本善行会の意思を繋ぐために、微力ではありますが、会員たちと共に力を合わせ積極的な善行活動、地域に根差した活動を行って参りたいと思っております。今後ともよろしく願います。

世へ続く者に、いかにパトタッチをするかが現会員に課せられた使命であり、責任であると考えています。今後、現代社会のような複雑かつ先行き不透明な情勢は続くでしょう。超高齢化社会も目前に迫り、新たな事象の出現も予想されます。そのような中、実際、仕事や子育て、親の介護など、時間も力も手一杯の現役世代に、いかにボランティア活動に関わってもらうか、善行精神に共鳴してもらうか、真剣に考えていかねばなりません。それにはやはり、裾野をひろげ、負担をなくし、難しく考えることなく、小さな活動をまずは知ってもらおう事、その第一歩から未来が見えるものと思えます。

支部だより

長崎県佐世保支部

平成三十一年度総会並びに表彰伝達式の開催

長崎県佐世保支部平成三十一年度総会並びに表彰伝達式を、六月二十三日午後一時から市内のホテルで開催しました。支部長より日本善行会八十年の式典が平成二十九年六月二十七日東京で開催された事、善行受賞者へのお祝いの言葉と関係者への協力に対し感謝の挨拶があり、続いて来賓の北村誠吾衆議院議員、宮島大典元衆議院議員、外間雅広長崎県議会議員、久野さと



善行行為者を発掘し、明治神宮にお招きしての授与式は、とても厳かで品位に飛んだ格調高いものがあり、受賞者から大変好評を得ております事は、推薦者として喜びとするのであり、今後とも積極的に発掘に努めたいと思えます。「善は愛から勇氣から」と申しておりますが、最近他人の好意(善行)を受け入れない、自らも余り他人に関わりたくないというふうな風潮が感じられてなりません。お互いに素直になって、自然体で相互扶助の精神が培われていくこと、真の善行精神の普及振興に微力ながら理事としての職責を果たすべく努めて参りたいと思えます。

理事に選任されて

愛知県 永津 勝彦



この度、名誉ある日本善行会理事にご推薦いただき、誠に身の引き締まる思いでございます。愛知県支部は昨年五月で設立十周年を迎えることができました。私は大阪支部のご推薦により善行章を家内と共に受賞し、伝達式に出席するため大阪に参りました折、当時の岩井常務理事より愛知県に支部ができていないかとお声をかけていただき、早速県内で五年前にさか

のばり受賞者にお手紙を差し上げ支部の設立の有志を募り、二十名ほどの方々の賛同を経て、設立総会を開催し以来支部長としての勤めを果たしてまいりました。本部総会・支部長会議春秋の善行章伝達式は欠かさず参加させていただきました。的外れになりそうな質問を致して本部の方々にはご迷惑をおかけいたしましたと思っております。支部の皆様のご意見を本部にお届けするのが支部長としての役目と考え質問をいたしてまいりました。これからも善行会の発展のため微力ではございますが、力の限り務めます。皆様のご指導ご鞭撻よろしく願います。

大阪府吹田市支部

平成三十一年度大阪府吹田市支部定期総会・懇親会の開催

平成三十一年度吹田市支部の定期総会と懇親会を、六月二十九日(金)午後七時から、吹田市文化会館メイシアターレセプションホールで開催しました。吉川英次監事の司会で定刻に始まり、永田昌範支部長のあいさつ、吹田市長で本支部顧問の後藤圭二様よりお祝辞を頂戴しました。六月十八日に発生した大阪府北部地震の影響で、大変お忙しかったです。中駆けつけていただきました。総会は、議長に西川俊孝理事を選出してはじまり、林泰史事務局長から平成二十九年の活動報告、宮浦ミネ子会計から平成二十九年会計報告、柴田佐智子監事の監査報告が行われ、続いて平成三十一年度の事業計画と予算が提案され、平成三十一年度(本支部創立十周年)を迎えることから、記念事業実行委員会を設置し、記念誌や記念事業を展開することも含めて、すべて承認されました。総会の後、春季善行表彰伝達授与式と懇親会が行われました。今年度は副支部長の西川俊孝様と監事の柴田佐智子様が善行銀章を受賞されました。柴田様は表彰式典に参列されたため、西川様に永田支部長より行われ、永田支部長の乾杯の音頭で懇親会を行いました。善行は社会を照らすともしびを心に、会員一同誓いを新たに一日と参りました。



2面へつづく